

大量部品高速表示 3D Assembly Viewer

デモ2

城山孝二, 石田智利, 川島泰正
日立製作所日立研究所

1.目的

エンジニアリングの各種業務で、3次元データを使った情報アクセスを実現する。図1は本ビューアを利用した場合のイメージ図です。

- ・ 製品開発ばかりでなく、資材調達、生産準備、販売等の間接業務も対象とする。
- ・ 3次元のわかりやすいインターフェースでドキュメントやデータベースの検索ができるようにする。
- ・ 3次元CADで作成したデータを広い範囲で有効に使える。

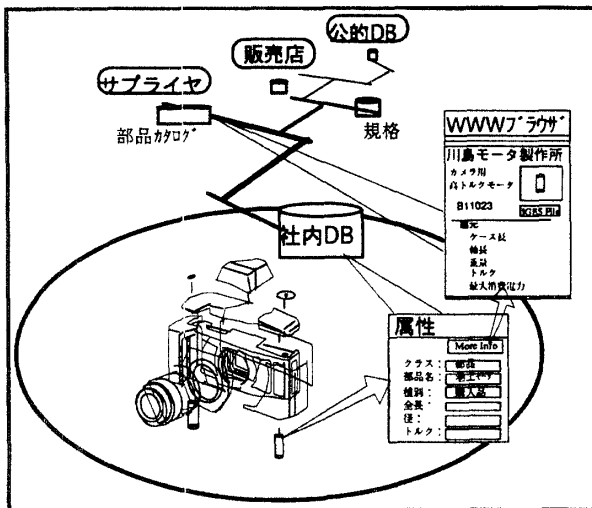


図1 本ビューアの利用イメージ

2.特長

- (1)大量部品高速表示/操作
- (2)部品リストと対応付けた製品形状操作
- (3)インターネット/イントラネット対応
- (4)各種のデータ形式への対応
- (5)展開図自動作成

図2に部品リストと展開図の例を示す。

3.システム構成

本ビューアを利用する際のシステム構成を図3に示す。クライアントシステムとサーバシステムで構

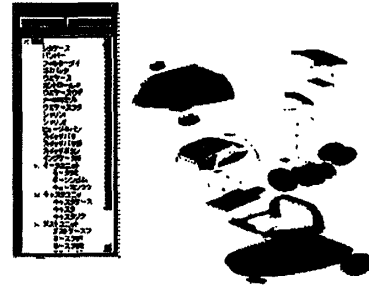
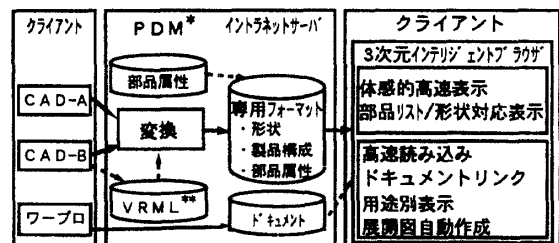


図2 部品リストと展開図

成される。クライアントシステムでは、CAD、ワープロなどを利用したデータの作成と、本ビューアなどを利用したデータの参照を行う。サーバシステムでは、作成したデータを検索に適した形式で保管する。各種のCADを利用して作成した製品形状データは、読み込みの高速化のため専用形式に変換して保管する。



*PDM 製品情報を統合的に管理するDB
**VRML:3次元グラフィックの標準的な形式

図3 システム構成図

4.今後の計画

- (1)属性処理機能追加
- (2)ドキュメントリンク機能追加

本ビューアは"<http://fuujiinn.hitachi.co.jp/~cad/viewer/>"で公開中。